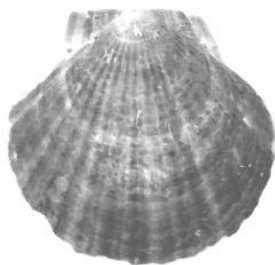


令和5年度ホタテガイ採苗通報(第5報)

令和5年5月17日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
E-mail:kssuisan@pref.miyagi.lg.jp
HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
県漁協各支部青年部・研究会

- ・ 小型～大型幼生が観察されています。
- ・ 稚貝の付着は継続して確認されていますが、付着数は低調のまま推移する可能性がありますので、分散投入を心がけましょう。

《調査結果の概要》 調査日:5月15日(月)、5月16日(火)、5月17日(水)

- ・ 北部地区の調査地点の表層水温は11.5～14.2℃、水深10m水温は10.7～11.0℃であり、昨年と比べると表層で約2～4℃高く、水深10mでは約2～3℃高い値でした。中部地区の調査地点の表層水温は11.8℃～12.5℃でした。
- ・ 気仙沼(杉ノ下)の5月中旬(5月16日まで)の平均水温は14.2℃であり、昨年と比べると2.7℃高く、平年の6月上旬並みです。
- ・ 唐桑(只越)と岩井崎で小型～大型の幼生が観察されました。
- ・ 唐桑(只越)、岩井崎、十三浜(大指)及び女川(寺間)で付着稚貝が確認され、週間の付着数は全調査点で減少しました。

表 浮遊幼生調査結果

調査点 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	採取方法 (プランクトンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		その他 (ムラサキガイ等) 浮遊幼生数 個体/m ³	ホタテガイ付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日, 垂下水深)	その他 (ムラサキガイ 等) 個体/袋
			250ミクロン未満 (小型～中型)	250ミクロン以上 (大型)			
唐桑(只越) (5/15)	11.5/10.7	10m 2回曳	9	0	131	23 (5/9-5/15, 10m)	30
		20m 1回曳	8	3	289	12 (5/9-5/15, 20m)	110
岩井崎 (5/16)	14.2/10.7	10m2回曳	7	1	366	10 (5/10-5/16, 10m)	22
大前見(大島) (5/16)	12.6/11.0	10m2回曳	0	0	25	- (/ - / , m)	-
十三浜(大指) (5/17)	11.8/-	-	-	-	-	116 (5/5-5/17, 10m)	253
十三浜(大指) (5/17)	11.8/-	-	-	-	-	56 (5/10-5/17, 10m)	157
女川(寺間) (5/15)	12.5/-	-	-	-	-	41 (5/10-5/15, 10m)	82

県外情報

青森県(5/11)

- ・ 採苗器への付着数は海域や採苗器によってバラツキが見られ、採苗器を移動する際には、稚貝が落ちる可能性があるため、目に見えるサイズになるまで移動を控えるよう呼びかけられている。

岩手県(5/15)

- ・ 唐丹湾では付着稚貝はまだ少ないが、小型のホタテガイの幼生は出現しており、採苗器の分散投入を進めるよう呼びかけられている。

次の通報発行は5月24日(水)の予定です。